

計算モデル論(山田) 第13回レポート課題

下の問いに解答し、次の要領でレポートにまとめなさい。

1. レポートには表紙を付け、表題を「2020年度 計算モデル論 第13回レポート」とし、学籍番号、氏名、提出日、期日を明記する。
2. 期日は、8月21日(金) 17:00まで。
3. 提出方法：
 - (ア)「岩手県立大学ソフトウェア情報学部 eラーニング」→「計算モデル論_山田クラス_2020」→「課題提出」より、該当する課題を選んで提出する。
 - (イ)課題の提出は、PDF ファイル1ファイルのみ受け付ける。
 - (ウ)ファイルは何回アップロードしてもよいが、最新のを有効とする。

(問1) 問 6.13(p.180)にある、積を計算する論理プログラムを Prolog で実装し、乗算と除算の実行例を、それぞれ2つ以上挙げなさい。

(問2) 例 6.19(p.185)にある、家系をたどる論理プログラムを Prolog で実装し、実行例を2つ以上挙げなさい。

ヒント：学部の Linux に GNU-Prolog(コマンド名: gprolog)があるので、これを活用してもよい。プログラムに日本語が使えない場合、適宜英語などに読み替えて実装するとよい。